

「第2期中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）」への 意見を募集します

1. 趣旨

現行の「中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間が令和元年度で終了することから、令和6年度を目標年度とする新たな「第2期中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定します。

「第2期中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、人口減少の抑制や雇用の確保、交流（関係）人口の拡大など地方創生に関する施策に重点を置いて取り組み、もって持続可能な社会の実現を目指します。

これからのまちづくりについて、広く市民の皆さまのご意見をいただきながら、策定していくこととしていますので、多くのご意見をお聴かせください。

2. 第2期中津市版まち・ひと・しごと創生総合戦略（案）の概要

(1) 計画期間：令和2年度（2020年度）～令和6年度（2024年度）

(2) 構成（案）

基本目標：安心づくり～誰もが生き生きと安心して暮らせるまち～

元気づくり～モノや人が行き交う元気のあるまち～

未来づくり～新しい時代に子どもの未来を開くまち～

基本的方向・数値目標・具体的な施策・重要業績評価指標（KPI）

3. パブリックコメントの概要

(1) 募集期間 令和2年2月20日（木）～同年3月10日（火）

(2) 閲覧場所 中津市役所（本庁）4階 総合政策課、各支所 総務・住民課
または市ホームページ

(3) 応募資格 意見を提出できるのは、次のいずれかに該当する方に限ります。

- ・市内に住所がある方
- ・市内に事務所または事業所を有する個人及び法人その他の団体の方
- ・市内の事務所または事業所に勤務する方
- ・市内の学校に在学する方
- ・その他パブリックコメント手続に係る事案に利害関係を有する方

(4) 応募様式 応募様式は自由ですが、意見提出用紙を各閲覧場所に設置するほか、市ホームページからダウンロードできますので、ご利用ください。
次に掲げる事項は、必ず記入してください。記入がない場合は、無効となります。

- ・氏名または名称
- ・住所または事務所もしくは事業所の所在地
- ・法人その他の団体にあつては代表者の氏名

(5) 提出方法 次のいずれかの方法で提出してください。

- ・直接窓口へ
中津市役所 4階 総合政策課 または 各支所 総務・住民課
- ・郵送（令和2年3月10日必着）
〒871-8501 中津市豊田町14-3 中津市役所 総合政策課
- ・ファックス 0979-24-7522
- ・電子メール sogoseisaku@city.nakatsu.lg.jp

(6) 公表方法 提出されたご意見は、整理・集約し、ご意見に対する市の考え方を後日市ホームページにおいて公表します。

【問合せ先】

総合政策課 担当：瀬戸口・田中

(TEL：0979-22-1111・内線 247)

第2期 中津市版 まち・ひと・しごとと創生総合戦略（案）の概要

～住みたい、帰りたい、行ってみたい～

「暮らし満足No.1のまち」中津

- ◆あらゆる主体との連携
- ◆市民や団体等との対話・協働
- ◆定住自立圏など広域的な自治体間連携
- ◆SDGsの視点

【計画期間】2020年度～2024年度(5年間)

【ポイント】「なかつ安心・元気・未来プラン2017(期間:2026年度まで)」の中期的なアクションプランとして、**人口減少の抑制**、**雇用の確保**、**交流(関係)人口の拡大**など地方創生に係る施策に重点を置いて取り組む。

安心づくり

～誰もが生き生きと安心して暮らせるまち～

①子どもを産み育てやすい環境づくり

- ・放課後児童対策の充実
- ・子育てと仕事の両立を応援する環境づくり
- ・出会い・結婚の希望実現のための支援

②地域包括ケアシステムの構築と健康づくりの推進

- ・病診連携、医療介護連携の推進
- ・高齢者の孤立をなくす見守りネットワーク
- ・予防事業・健康づくりの推進

③地域コミュニティの維持・活性化

- ・地域の実情に応じた生活機能や拠点機能の確保
- ・地域住民が主体となった活動の支援

④災害に強いまちづくり

- ・国土強靱化地域計画の策定
- ・自主防災組織での活動支援

⑤誰もが活躍できる多様性のある地域づくり

- ・障がい者の社会参加・雇用拡大
- ・外国人居住者との共生

元気づくり

～モノや人が行き交う元気のあるまち～

①地場企業への支援及び起業・創業への支援

- ・情報発信やマッチングなどによる人材確保支援
- ・ワンストップ相談窓口等による起業・創業支援
- ・商店街の活性化支援と城下町周遊促進
- ・多様な働き方の推進

②企業誘致の促進

- ・戦略的で効果的な企業誘致の推進
- ・企業立地環境の整備・充実

③農林水産業の振興

- ・農業の担い手確保と生産性向上
- ・水産業の担い手確保と生産性向上
- ・循環型森林整備の推進
- ・地域産品の6次産業化・高付加価値化

④交流人口・関係人口の拡大

- ・観光資源の魅力向上と情報発信
- ・宿泊・体験型観光の推進
- ・インバウンド誘客の推進

⑤移住・定住促進

- ・移住支援体制の充実と情報発信
- ・若者のUターン・転入の促進

未来づくり

～新しい時代に子どもの未来を開くまち～

①将来地域で活躍できる人材の育成

- ・キャリア教育の推進による職業観の醸成
- ・ふるさと教育の推進による郷土愛の醸成
- ・「新中津市学校」や「なかはく」などを中心とした学びと交流、文化の拠点づくり
- ・慶應義塾との共同研究・連携事業の展開

②環境共生都市なかつの実現

- ・中津市きれいまち隊サポート事業などみんなでつくる「きれいなまち中津」の推進
- ・資源ごみの分別やごみ排出量削減の取組推進
- ・生活排水処理率の向上
- ・循環型森林整備の推進及び経営放棄林の解消

③交通・物流ネットワークなどの都市基盤の整備

- ・中津日田道路の早期開通、東九州自動車道の4車線化など主要な交通網の整備促進
- ・地域の公共交通ネットワークの維持
- ・Society5.0の実現に向けた新しい技術の活用による地域課題解決やサービスの利便性向上
- ・マイナンバーカードの普及促進やオープンデータの充実・強化

◆合計特殊出生率 2024年に**1.89**
◆お達者年齢(※) 2024年に**男性 80歳**
女性 84.5歳

※介護保険の要介護2以上の認定を受けていない方を健康の状態とみなして、大分県が算出している年齢。

◆人口社会動態 2024年に**社会増**を維持
(直近5年間平均)
◆生産年齢人口 2024年に**約4.5万人**
◆企業誘致件数 2024年度まで**5年間累計30件**

◆若年人口回復率(※) **100%以上**を維持
(2025年国勢調査)

※15～24歳の人口減少幅に対する25～34歳の人口増加幅の割合。国勢調査を基に算出。

中津市の人口ビジョン

2030年 総人口 **約7.9万人** (合計特殊出生率1.95)
2040年 総人口 **約7.6万人** (合計特殊出生率2.07)

2060年の総人口 **約7万人**